

○地震彙報

明治三十年中測候所等ヨリ地震ニ關シ本會へ報告セルモノ、中其重モノナルモノヲ舉クレハ左ノ如シ

●長野測候所報 (西澤順作調査)

明治卅年一月十七日午前五時三十六分〇六秒ノ信濃國上水内郡上高井郡ノ邊ニ發セシ地震ハ古老ノ談ニヨレバ距今五十一年前弘化四年ノ善光寺地震以來ノ強震ナル由ニテ其烈震地トモ見做スベキ地方ハ家屋ノ傾斜或ハ一部分ノ破壊地盤ノ龜裂等ヨリ建具ノ破損壁ノ剝落裂罅ナドノ如キハ到ル處ニアラザルナシ今其狀況ヲ記スレバ左ノ如シ

今回ノ地震ニ感シタル區域ハ西ハ東經凡百三十六度即滋賀縣彦根附近ヨリ東ハ東經凡百四十度半ノ間ニ亘リ直徑凡百〇壹里此面積凡八千六百四十四方里(地震波及ハ殆ント圓形楕圓形或ハ卵形ナリモノナリトノ説ニ基キ海陸合算セシ概畧面積)ナレバ最強震地ノ被害ノ割合ヨリハ震域ハ甚ダ廣カラザルノ感アリ

通常強震ト稱シテ格別ノ被害アラザルモノニテモ震域半徑七八十里ニ達スルコト甚ダ稀ナラズト云フ然ルニ今回ノ地震ハ其半徑ハ僅ニ五十里(地震ノ大サハ震動區域半徑ノ自乘ニ比例スト云フ)ナレバ餘リ大

ナル地震トハ云ヒ難キモノナルニ之ニ反シテ震央地方ノ被害ハ強中ノ強ナルハ恐ラクハ地質ニ關スルコト大ナラン乎

最強震區域

(中央氣象臺制定ノ強度階級ニ據ル)

最強震區域ニ屬スル部分ハ上高井郡ノ内ニ於テハ川田村、綿内村、井上村、日野村、豊洲村、小布施村南西ノ一小部分大字大島區ヨリ上水内郡ニ入りテ長沼村、古里村、柳原村、朝陽村、大豆島村、古牧村等ノ地籍内ニシテ就中一層強クシテ裂震トモ云フベキハ綿内村ノ内ニ於テ同村中央部ヨリ北東ニアル字大柳、清水、温湯ヌル、島、大橋ノ數區ト井上村ノ内福島、中島、九反田ノ三區、日野村、豊洲村全体ト上水内郡長沼村字穗保區以南大町區邊ヨリ古里村ノ内金箱ノ一部ト下駒澤邊迄ナリ而シテ此強震區域内ノ著シキ事項ハ左ノ如シ

上水内郡古里村下駒澤ニ土藏ノ傾斜セルモノ一ヶ所屋根ノ破壊墜落セシモノ一ヶ所二階ノ落チシモノ一ヶ所金箱ノ信双寺ノ石垣(切石ニテ疊ミタルモノ)凡二間程崩壞シ墓石ノ倒レタルモノ八九基ニ及ヒ大壁ハ間柱毎ニ縦ニ裂線ヲ生シタルモノアリ、長沼村赤沼區ニテハ土藏ノ棟瓦崩レ壁(土藏ノ壁ニテ何レモ大壁ナリ以下壁ト云フモ)ハ何レモ柱毎ニ縦ニ裂ケ或ハ縦横ニ裂ケタルモノ

アリ穂保區ニテハ長サ六間ノ塀ヲ倒シ庇ヲ墜シタル處一ヶ所土藏長屋門ノ傾斜シタルモノ各一ヶ所石燈、萬靈塔、石地藏ヲ倒伏セシコト五箇又守田神社ノ東手ノ畑地ニ地盤ノ龜裂セシモノ五六ヶ所アリテ其長キハ壹町ニ餘ルアリテ割目ヨリ赤色ヲ帶ヒタル細粒ノ砂ヲ噴出スルコト夥シ大町區ニ於テハ本屋ニ繼續シタル附屋(本家ハ麥科葺ニシテ附屋ハ瓦葺ナリ)ノ傾キシコト壹尺五寸程又本家ト見世家トノ間ニ附クル廊下兼小座敷(間口貳間奥行九尺)ノ屋根全体ヲ落シ林光院ノ六地藏ノ石垣(切石積ミ)ヲ崩壞セシ爲メ六地藏ノ満足ナルモノナク西嚴寺ノ石燈籠ヲ倒シ地盤龜裂數ヶ所ニ及ブ

柳原村字村山、布野ノ二區地籍ニ龜裂四五ヶ所アリ小島區ノ某飲食店ニテハ棚上ノ器物洋酒瓶等ハ十中八九墜落破壊シ又長屋門(土藏ト納屋トノ間ニ附ケタルモノ)ノ屋根ヲ落シタルモノ一ヶ所アリ朝陽村字屋島ニ直徑三四寸ノ孔ヲ穿チ噴水セシコト夥シク爲メニ里道ヲシテ俄ニ河ニ變セシメタル位ナリシカ暫時ニシテ止ミ又其近傍五戸ノ井戸ハ何レモ噴出セシ砂ニ埋メラレタル爲メニ水ノ出口ヲ止メ又毎戸ノ井戸モ何レモ混濁シテ飲用水ニ供スルコト能ハサルコト二日ニ及ヒ地盤裂罅數ヶ所アリ

大豆島村又地盤龜裂壁破損多ク古牧村ニ廊下ヲ墜落破壊シ壁ニ龜裂ヲ生スル等ハ前數村ト其狀大同小異ナリ上高井郡川田村石塔ノ顛倒壁ノ龜裂等多シ綿内村字大柳ハ練塀凡五尺ヲ崩壞セシ所一ヶ所柱ヲ挫折シタル家戸壁ノ龜裂ハ他ヨリ少シク太ク何レモ縦ニ裂レ清水區ハ家屋傾斜シテ修繕ヲ要スルモノ一戸天井ヲ落セシモノ二戸壁ノ龜裂ハ大柳ニ同シク温湯區ハ前二區ヨリ少シク弱ク壁ノ龜裂ハ餘リ目ニ立タサレトモ地盤ハ某家ノ臺所ヨリ庭ニ掛ケテ一ヶ所龜裂セリ又某家ニテハ地盤少シク沁リタル感アリテ居爐裏ニ水出テ火ヲ焚クコト能ハサラシメ島區ハ地皮龜裂シ赤色ノ泥砂ヲ噴出シ大橋區ハ一本ノ梁ヲ落シ一本ハ挫折セシモノ一戸庇ヲ落スモノ一所等ナリ井上村字福島ノ天滿神社ノ石燈籠ノ擬寶珠ヲ飛バシ井戸ニ砂ヲ噴出シ土藏ト本屋ノ間ノ附屋ノ屋根ヲ落シ地盤ニ龜裂ヲ生ス中島區ハ到ル處ノ井戸ヲ混濁シ砂ヲ噴出シ多少ハ何レモ壁ニ龜裂アリ日野村字塩川ニ土藏少シク捻レ壁ノ裂罅剝落等アリ字高梨ニ土藏ノ壁四方ニ龜裂ヲ生シ北方一面剝落セシ者一棟三面ニ龜裂シ南ノ一面荒打壁マテ剝落セルモノ一棟地盤ニ小孔無數ヲ穿チ水砂ヲ噴出スルモノト長サ凡三町餘ノ裂罅ヲ生

セシモノ一ヶ所(斷續シアルヲ以テ總延長ヲ云フ)字村山ハ地盤龜裂壁ノ裂罅等大同小異ナリ但壁ノ裂罅ハ鹽川高梨ヨリ幾分少ナシ

豊洲村ノ地盤龜裂壁ノ剝落棟瓦ノ崩レ等前狀況ノモノト大同小異ナレトモ相ノ島ノ東押堀ト小島ノ南西ノ前田耕地ニ

アル龜裂ハ他ノモノヨリハ巾長サトモ廣ク且長ク其二伴フ小龜裂小孔等モ隨テ多シ

小布施村字大島ノ被害ハ豊洲、日野其他ノ部落ヨリハ幾分弱シ

地盤龜裂ノ箇所ハ何レモ砂ヲ噴出シアリテ長沼村ノモノハ赤色ノ砂、綿内村ノモノハ赤色ノ泥砂ナレトモ其他ハ皆青

色ノ砂ナリ然シテ長沼村ノモノ最モ大粒ナリ總シテ古昔泥沼ナリト言ヒ傳フル土地(長沼、赤沼等ハ古昔ハ淺川原ノ押出シ地ナリト云ヒ又千曲川ノ沈澱物ナリトモ云フ其

後モ長ク濕沼ナリシコトハ今日深ク掘ルトキハ葦等ノ出ルコトアルヲ見テモ知ルベシ而シテ其下層ハ砂ナリト云フ又綿内村ノ濕湯附近モ濕沼ナリシコト疑ナク當時尙深泥出ニシテ蓮根ノ名産所ナリ是又古昔千曲川流域ナル由ヲ言ヒ傳フ)ヨリ噴出セシ砂ハ赤色ヲ

帶オ

此他建具ノ破損器物ノ破毀等ニ至リテハ各部落多少アラザ

ルナク襖、帶戸等ノ中央ヨリ折レ或ハ縁ヲ離シ骨子ヲ折ル等ハ此震域内ニ於テハ一々枚舉シ難シ

強震區域

強震區域ハ最強震地ヲ中心トシテ東ニ距ルコト凡壹里西ニ距ルコト凡一里南凡三里北凡三里餘ノ間即上高井郡須坂町豊

丘、高甫ヨリ保科村ニ出テ埴科郡松代町附近ニ入り北ニ曲リテ小島田ヨリ犀川近傍ヲ沿フテ西ニ上リ上水内郡安茂里村ニ

出テ芹田村ヨリ斜ニ吉里村邊ヲ過ギ北ニ曲折シテ淺川村ニ入り高岡村ヲ經テ柏原村ニ至リ東ニ曲リテ下水内郡永田村秋津

村ニ出テ下高井郡ノ千曲川沿岸ヲ沿フテ延徳村ニ侵入シ上高井郡小布施村ニ至リテ殆ント最強震域ニ接近シテ南少シク東

ニ走リ須坂町ニ至ル地方ニシテ其形信州ニ似テ南北ニ長ク東西ニ狭シ

此外ニ此等震線外ニアリテ反テ此強震部ヨリハ少シク強キノ感アルモノアリ其東方四阿山脉地域内トモ云フベキ上高井郡

山田村ノ一部ヨリ斜ニ豊丘村大字灰野ノ絕東上原下原ノ邊ヲウラバシダバ横截シテ仁禮村字米子地籍ニ入り同村字仙仁ヲ經テ保科村ノ

地籍ニ延長シタル其角度北凡三十五度東ニ傾キタル曲線狀ノ一斜線ナリ

其證據トモスヘキハ上高井郡須坂町ノ強サヨリハ東ニ位スル高井村及灰野ノ一部仁禮龜倉等ハ弱キヲ以テ尙東ニアル

諸部落ハ一層弱キガ相當ナルベキ筈ニ處之ニ反シテ山田村ノ内牧奥山田ハ反テ須坂ヨリハ強ク壁ノ破損障子裂ケタル

等ナリ又豊丘村灰野ノ内ニ於テ明光寺、瀬原等ノ部落ヨリハ東ニ登リシ上原下原等又強ク下原ニ土崩ノ窓下ノ壁裂罅ヲ生シ棟瓦ハ南三分ノ二ヲ落シ上原ニハ麻ヲ蒸ス土竈ニ割目ヲ生シ仁禮村米子ニハ土藏ノ壁南北兩面トモ中央ヨリ横ニ割筋ヲ生シ屋根瓦ヲ飛シ丸石積ミ石垣ヲ墜シ學校ノ壁ニモ處々裂罅アリ又同村仙仁區ノ如キモ宇仁禮龜倉等ヨリ壁ノ被害多キノ感アリ而シテ此區域ハ實ニ一線ニシテ少シモ圓形ヲナサズ其左方ノ近接地ハ地質硬軟畧同一ナルニモ拘ラス僅カニ凡二十町程ヲ距ルトキハ著シク弱ク其ヨリ又少シク距ルト又反テ強ク強震線ニ入レリ

此區域内ニ於テハ最強震部内ヨリ震度大ニ弱キガ故ニ著シキ現象ヲ見ズト雖モ中ニ就テ松代町ニ於テ庇ヲ墜落セシモノ二ク所壁ニ多少龜裂ヲ生シタルモノ數ク所保科村ニ於テ立石(石ノ上ニアル石造ノ小祠)ヲ落シ粗造ノ石垣ヲ崩シ延徳村ニモ同石垣ヲ崩シタルモノ一ヶ所淺川村ニ積俵ヲ崩シタル等ニシテ其他壁ノ小龜裂ヨリ棚上ノ器物ヲ抛落セシ等ハ到ル處多少アラサルコトナシ

弱震區域

弱震區域ヲ定メシ標準ハ振子付時計ノ靜止セシ場所ヲ一畫セ

シモノナレバ弱震ヨリ強震ニ近キ部ナレドモ強震ノ部ニ編入スルハ餘リニ震度ノ懸隔ヲ來スヲ以テ弱震トス此區域ハ頗ル廣ク北ハ越後國頸城、刈羽地方ヨリ東ハ上野國吾妻、碓氷等ノ郡ニモ擴張セシナラント考フルモ他縣下ニ屬スルモノハ詳細ノ狀況ヲ知ルコト能ハザレバ只本縣下ノミニ就テ畫スレバ西ノ方上水内郡ト北安曇郡トノ界ナル北小川村ヨリ北ノ方巨隠村邊(巨隠村ノ報告ニハ時計休止セシ記事ナシ只強キトアリ測ナ)ヲ經テ越後ニ入リシカ南方ハ東筑摩郡川手村邊ニ到リ同郡松本町ニ出テ東ニ進ミ小縣郡鹽田村ヨリ北佐久郡岩村田町迄ノ間ニシテ而シテ北東ノ一隅ハ下水内郡飯山ヨリ瑞穂村ノ一線ニ畫セラレタルガ如シ

是以下ノ震動ハ弱微ノ震動ニ屬スルモノナレトモ尙細別スルトキハ南北安曇郡ヨリ東筑摩郡ノ一端ヲ經テ諏訪郡及南佐久郡迄ハ人ノ或ハ戶外ニ避ケタルモノアリテ殊ニ諏訪郡ノ上諏訪ノ如キハ警察署ノ報告ニヨレバ一時ハ市中騒然タル位ナリシト然シテ上伊那郡ニ到ルトキハ急ニ弱ク下伊那郡西筑摩郡等ハ睡眠者ニハ往々覺ラサルモアリシト云フ

震動ノ方向

震動ノ方向ノ確ナルモノト認メ得ベキモノハ左ノ通りナリ

大豆島村朝陽村及柳原村ノ南部布野區附近

東北東—西南西

柳原村布野區福島新田裏ニ龜裂セシ裂線方向ハ殆ント南々東—北々西ニ長ク又東西ニ大ニ感シタルニモ拘ハラズ長屋門ノ破壊ハ南西ノ隅ナル部分即納屋ノ柱ニ差込タル梁ノ杓ヲ挫キテ屋根ヲ同方面ニ崩落セシム朝陽村ニアル地盤龜裂ノ最モ長ク且正シキモノハ又殆ント南々東ト南東ニ長シ然シテ柳原村其他ニ於テ障子ノ裂ケタルハ南ニ面シタルモノニ多ク東ニ面シタル床ノ長押ハ北或ハ南ノ打付ヲ外シタル等ヨリ推測シ其方向ヲ平均スルニ南北東ナランカトノ考ナリ

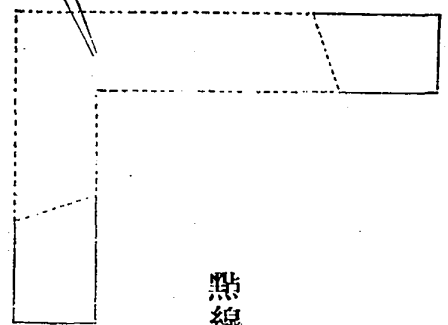
長沼村 東—西

西嚴寺ノ石燈籠西ニ倒レ林光院ノ六地藏東ニ崩レ家屋ハ西或ハ東ニ傾斜シ地盤龜裂殆ント南北ニ長シ

古里村 殆ント東—西

壁ノ破損ハ南北ノミニシテ傾斜又西ナリ然レトモ字金箱ノ信雙寺ノ石垣ハ左圖ノ如ク崩壞シ墓石等ハ西ニ多ク倒レタレトモ或ハ南西ニ轉シ或ハ北西ニ向テ倒レタルモノアリ(此基石ノ倒伏ハ疑ハシキ處アリ或ハ地震ノ爲ニアラサル乎)

北



點線ノ部北西ニ向テ崩レ居リタリ

日野村 西北西—東南東(?)

此村ハ壁ノ龜裂ハ三面ナルアリ四面ナルアリ南北ニ面ナルアリテ一定セズト雖トモ剝落ニ至テハ南北ノミニシテ戸障子ノ破損ハ南面ノモノ、ミニシテ家ノ傾斜モ西ニアルト雖トモ又一ノ土壁ハ少シク南西ニ捻レ地盤龜裂ハ高梨區ノ市川堤防外須坂ニ達スル縣道ト井上村中島トノ間ニアルモノハ殆ント南々西—北々東ニ長ク字村山地籍ニ入りテハ南東ニ延ヒタルモノ一ヶ所アリテ其他ハ高梨地籍ノモノト畧ホ同方向ナリ

豊洲村 西—東(字相之島ハ方尚不明ナリ)

同村字相之島ハ壁ノ損處方面一定セス東ト北ヲ剝落シ或ハ地盤ノ裂線東西ニ長キアリ南東ニ向ヒタルアリ或ハ北

東ヨリ來リテ曲線狀ニ南東ニ行クアリ殆ント其方向ノ何レナルカヲ確メ難キモ少シク東ノ方小島ヨリ小河原新田等ニ到レハ壁ハ多ク南北面ニ龜裂シ棟瓦ハ西ニ崩ル

小島前田耕地ノ地盤龜裂ハ南ニ走ルモノ南西ニ走ルモノ或ハ南東ニ向フモノ等アレトモ全体ノ方向ハ殆ント南北ニ長シ又相之島ノ北小布施トノ間ノ龜裂モ前同斷ナリ

小布施村 南西—北東

同村ノ方向ヲ搜ルハ只宇大島部落ノミナレトモ同地籍ニアル壁モ矢張南北面ニ多ク稀ニハ西ニアルモノアリ然シテ同村北西ノ押羽ニ至リテ一ヶ所東面ノミノ龜裂ヲ見タレハ同村ノ内ニテ北西ヨリ北東ニ當ル諸部落ハ或ハ南北

震動ナランカ此兩方向ヲ平均シテ南西トス
須坂町高甫、仁禮豊丘ノ各村及井上ノ一部等ハ

西—東

但物体ノ倒伏壁ノ龜裂ノ狀況ニ徴ス

井上村ノ内中島區 北西—南東

此區ノ地盤龜裂ヲ見ルニ其方向ハ何レモ北東ヨリ南西ニ長ク即日野村高梨ノモノト畧ホ同方向ヲ有スレハ其震動モ亦日野村ノ糠川高梨等ト畧ホ同方向ナラン

綿内村 西北西—東南東

同村ハ只北東山麓ニ接スル最強震域ニアル清水區地方ニ就テ其方向ヲ察知スルノミ而シテ此地方ノ壁ノ破損ハ南北ニ多クシテ東西ニ少ク土塀ハ西ニ崩レ地盤龜裂ハ南西北東ニ長ク家屋ハ西ニ傾斜シ戸障子類ノ破損セシモノハ南ニ面シタルモノノミナリ

川田村 北—南

須坂ニ通ズル縣道ニ沿フテ三四間ノ龜裂ハ東西ニ長ク壁ノ裂罅ハ東西面ニ多ク家屋ハ北ニ傾斜シ物体ハ北西ニ向テ倒ル

松代町 北—南 (或ハ少シク東ニ傾キシガ)

壁ノ龜裂ハ東西ニ面スルモノニ多シ
同町ニ隣リタル豊榮村ニ物体ノ北東ニ向テ倒レタルヲ認メ同西條村ニ於テモ倒伏及墜落ノ方向ハ北或ハ北東ナリト云フ

右ヲ再録スレハ

上水内郡 柳原村

朝陽村 東北東—西南西

大豆島村

同郡 長沼村

古里村 東—西

上高井郡 日野村 西北西—東南東?

同 郡 豐洲村

須坂町

高甫村 西—東

仁禮村

井上村

豐洲村ノ内相之島、日野村ノ内ハ断定シ難キ場合アリ

井上村ノ中島ハ、北西—南東

同 郡 小布施村 南西—北東

同 郡 綿内村 西北西—東南東

同 郡 川田村 北—南

埴科郡 松代町 北—南

此外縣下各郡役所町村役場、各警察署、同分署等ヨリ報告シ
來リタル方向(感覺ニヨルモノ多ク爲メニ區々ニシテ一々信憑スル能ハサルモノ、ミ)ヲ試ミニ平均セシ

ニ左ノ結果ヲ得タレバ參考ノ爲メ此ニ掲ク

但シ上高井郡ヲ中心トシテ此中心ニ近キモノヲ取ル例ヘバ

西ニアル地方ニシテ南東—北西ト報告スルモノハ南東ヲ取

リ南ニアルモノハ北西ヲ取ルガ如シ

南北佐久郡地方 東

小縣郡地方 北々東

諏訪郡地方 北々東

上下伊那郡地方 北東

東筑摩、南安曇郡地方 北々東

北安曇郡地方 東

更級郡地方 北東

下高井郡地方 西南西

上水内郡地方 東北東

下水内郡地方 南々西

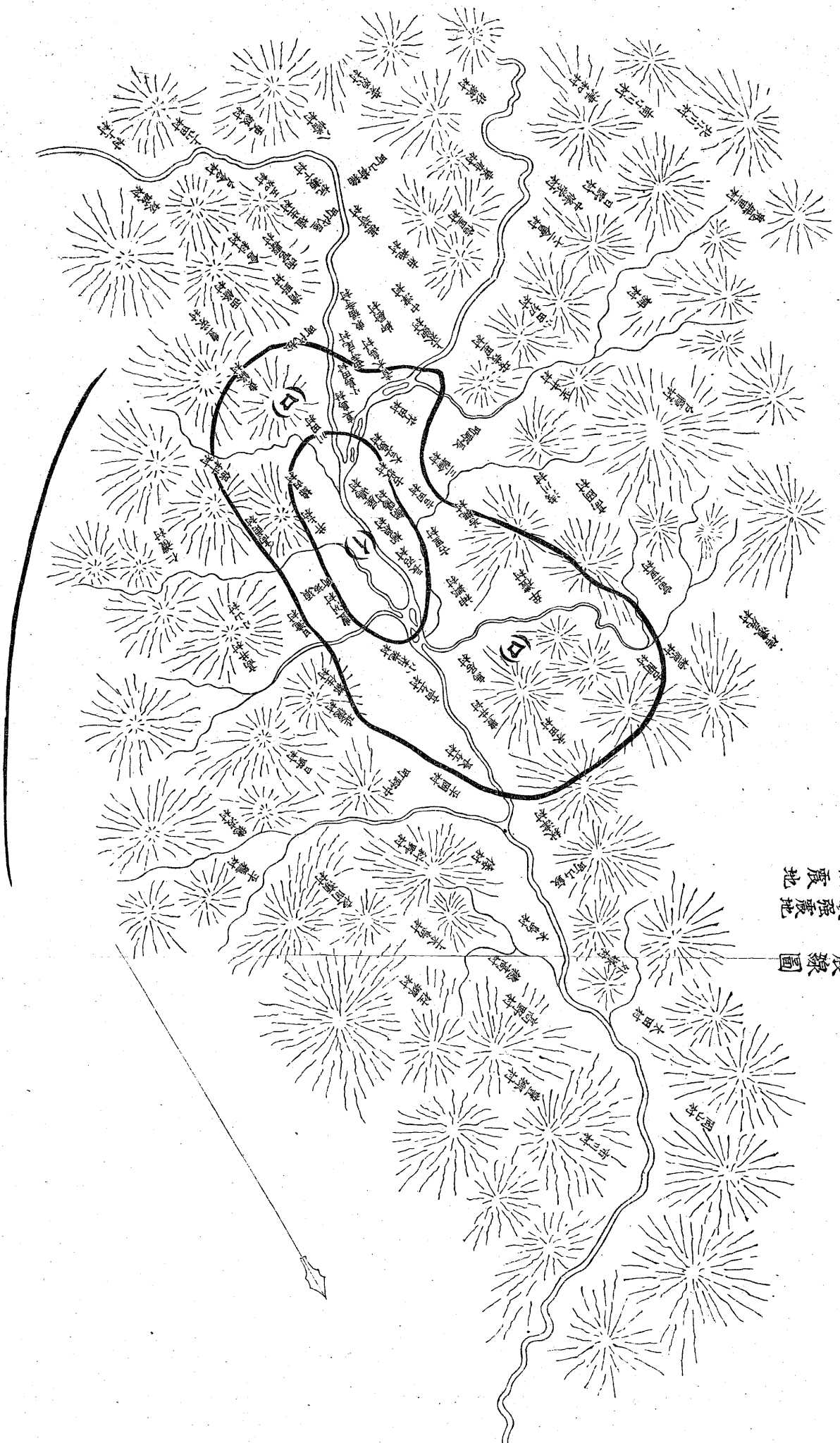
震原

前既ニ説述セシ地面上ニ現ハレタル事實材料ニ依テ推究スル
ニ等震線内ノ最強震地即上高井郡上水内郡ノ郡界千曲川沿岸
地方ヲ距ルコト愈々遠クハ東西南北トモニ漸次強サヲ減ス
ルノミナラズ其近傍ノ震動方向ノ如キモ南ノ方松代近傍及川
田村等ハ北、南ニシテ西ノ諸村ハ東或ハ東北東ニ向ヒ東ニア
ルモノハ西或ハ南西、北西ナレバ此方向ヨリ考察スルモ其震
央ハ正ニ此地方トシテ大過ナカラン(震動方向ニケテ以上ノモノヲ延
長シテ其集合スル點ヲ震央ト定
ムルコトハ殆
ト定則ナリ)又果シテ此地方ガ震原ナレバ其性質ハ陷沒的作用
ト断定スル敢テ非理ナカラン然リ而シテ前ニ述タル四阿山脉
内ニアル南西—北東ニ延長セシ強震域ハ震央地方陷沒ニ伴フ
テ起リシ斷層的地震ナランカ即陷沒ノ波動強勢ハ此外圍ノ一

部ニ斷層ヲ起サシメタルモノニシテ此斷層ハ今回ノ地震ノ主因ニアラザラン如何ントナレバ此斷層地震線ノ左側ニアル最接近地ト雖トモ地表ニ蒙リタル影響ハ甚タ強カラステ左ノ等震線圖ノ強震部地方ヨリ少シク強キ位ノ感ニ止マリテ其ヨリ凡二十町内外ヲ距ルトキハ大ニ其強サヲ減スルヲ以テ其大サハ最強震地方即陷沒震動ノ大サ(尤此地方ハ斷層陷沒兩震動ヲ感ゼシナラン)ニ比シテ遙ニ小サキモノナラント推測スルヲ得レバナリ加之若シ斷層地震主因ナラハ須坂、豊丘及井上ノ一部ヨリ震原ニ近キ高井、山田ノ一部ヨリ仁禮ノ一部等ノ著シク弱キ理ナク、ヨシ又須坂井上ハ少シク地質ニヨルトシテモ斷層接近地ノ震度ト上水内郡吉田村、古里村等ノ震度ト略同強ナル理ナシ是ヲ以テ證スルモ今回ノ震原ノ主點ハ陷沒ナラント臆測スルコトヲ得ノ然レトモ此斷層ト云フコトニ就テハ未ダ充分ノ證據ヲ得タル說ニハアラズシテ只其形狀ノ延長セルヲ以テ臆測セシノミ然レトモ噴火性ノモノニハアラザラン如何トナレバ若シ噴火性ヲ帶ビタル震動トナストキハ理論上又實際上ニ於テモ震央一點ナレバ同強區域ハ圓形若クハ橢圓形ナラザルベカラズ然ルニ斯ノ如ク同強線ノ狹長ナルハ恐ラクハ斷層ノ結果ナラント推測セリ

今回ノ地震ガ其季節若シ春夏秋ニシテ此一線ヲ追躡踏査スル

ニ便利ナラシメタランニハ或ハ幾分ノ材料ヲ發見スルコトモアラシニ惜カナ冬期積雪ノ爲メ此事ヲナスコト能ハス是レ實ニ千古ノ遺憾ナリ



等震線圖
 (A) 最強震地
 (B) 強震地

●長野測候所報

自一月至五月 長野測候所管内地震報告

郡市	町村	發	震	時	震動時間	強弱	方	向	性質	記	事
南佐久	海瀨	一月十七日午前五時	三十分	四十分	四分	強	東	西	地平動	家屋動搖ス是ヨリ先午前〇時微震一回アリ初急中頃緩終亦急劇ナリシ	
同	大澤	同	三十分	四十分	四分	弱	東	西	地平動		
同	白田	同	四十分	三十分	四分	弱	北西	南東	地平動		
同	青沼	同	三十分	四十分	四分	強	北西	南東	地平動		
同	白田	同	四十分	三十分	四分	弱	北西	南東	地平動	午前〇時二十分微震アリ	
同	御代田	同	六十分	三十分	四分	強	北西	南東	地平動	急劇ナル震動ナリシ午前一時二十五分微震アリ	
北佐久	中津	同	三十分	三十分	三分	強	西	東	地平動	聲響アリ午前〇時弱震アリ	
同	南御牧	同	三十分	三十分	三分	強	北東	南西	地平動	時計止ル但シ西向ノ時計	
同	岩村田	同	三十分	三十分	三分	弱	北東	南西	地平動	午前一時三十分強震アリ	
同	平根	同	五十分	三十分	二分	強	東	西	地平動		
同	三岡	同	五十分	三十分	三分	強	東	西	地平動	午前一時微震アリ	
同	小諸	同	五十分	三十分	三分	強	東	西	地平動	聲響アリ同所警察署ノ報告ニハ方向ハ北東	
同	横鳥	同	五十分	三十分	五分	強	北	南	地平動	午前三時三十分弱震アリ	
同	春日	同	五十分	三十分	五分	強	西	東	地平動	午前一時微震アリ	
小縣	泉田	同	五十分	三十分	五分	強	北	南	地平動	東及西ニ吊置キタルモノ時計止マリタル所アリ	
同	東鹽田	同	五十分	三十分	三分	強	東	西	地平動	午前一時十五分微震アリ	
同	殿城	同	五十分	三十分	二分	強	北西	南東	地平動	午後時々微震アリ午前一時微震アリ	
同	傍陽	同	五十分	三十分	二分	強	北西	南東	地平動		
同	稱津	同	五十分	三十分	二分	強	北	西	地平動	午前一時微震アリ	

同	北佐久	南佐久	長野	上高井	下水内	同	上水内	更級	同	上高井	長野	下水内	上高井	同	同	下水内	同	同	同	同	同	同	上水内
平根	岩村田	野澤		須坂	豊井	神郷	鬼無里	東福寺	同	須坂		豊井	須坂	太田	飯山	豊井	古牧	古里	高岡	戸隠	鬼無里	北小川	
同	同	午十時後	午十時後	廿九日午前	同	同	同	同	廿七日午前	廿五日午後	廿一日午後	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
五時三十分	四時三十分	四時三十分	四時三十分	四時三十分	一時三十分	一時三十分	一時三十分	一時三十分	一時三十分	一時三十分	一時三十分	一時三十分	一時三十分	一時三十分	一時三十分	一時三十分	一時三十分	一時三十分	一時三十分	一時三十分	一時三十分	一時三十分	一時三十分
一	二	五	二	一	五	十	一	七	五	三	一	五	三	三	二	一	二	二	二	二	二	二	二
分	分	秒	秒	分	秒	秒	分	秒	秒	秒	秒	秒	秒	分	秒	秒	秒	秒	分	分	分	分	分
同	弱	同	微	同	同	弱	強	弱	弱	同	微	同	同	同	同	弱	微	強	弱	同	同	微	
西	西	北		南	北	東		南	北	東	西	南	南	同	北		南	同	同	南	同	同	
東	西			北	西	西		西	東	西	北	西	北	東						北			
	同	地平動		地平動	地平動		上下動	地平動	上下動	上下動	同	同	同	地平動						上下動	同	地平動	
其後二十秒微震アリ	南ニ向ヒタル時計止マル			其後四時四十八分同八時二十六分微震アリ何レモ山鳴甚シ	聲響アリ		急劇ナリ	同	砲聲ノ如キ響アリ		大砲ノ如キ感アリ			一回ノ續震アリ同七時四十四分微震アリ	四回ノ續震アリ	同七時四十五分強震アリ	午後微震數回アリ			同八時三十分弱震アリ			

同更級	同北安曇	同高家	同豊科	同東穂高	同小倉	同南穂高	同東筑摩	同西筑摩	同湖東	同玉川	同富士見	同下諏訪	同諏訪	同上田	同小諸	同神川	同浦里	同東鹽田	同西鹽田	同大門
御厨	南小谷	大町	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
四時三十分	四時二十七分	四時十五分	四時二十九分	三時五十五分	三時五十五分	四時二十二分	三時五十四分	九時二十三分	四時五分	四時十五分	四時二十分	四時三十分	四時三十分	四時三十分	四時十五分	四時十五分	四時十五分	四時十五分	四時十五分	四時十七分
一分	十秒	十秒	十秒	三十分	五十分	三十分	一分五十秒	三十分	三十分	四十分	三十分	一分	一分	九秒	一分	四十五秒	三十分	一分	一分	二十秒
強	稍強	強	弱	強	微	強	弱	微	弱	微	微	微	弱	同	強	強	強	強	弱	強
東	東	東	西	北	南	南	南	南	南	東	西	西	南	東	南	南	北	北	北	北
西	西	西	南	西	北	西	西	北	北	東	東	北	西	北	西	西	西	西	南	南
水平動	水平動	地不動	上下動	水平動	水平動	水平動	地不動	水平動	水平動	水平動	地不動	地不動	地不動	地不動	水平動	同	同	水平動	水平動	水平動
午後三時三十分ニハ一時時計止マル	南向ノ時計停止ス而シテ凡十分間宛隔リテ二回ノ微震アリ	緩慢	緩慢ナリ	急	最初一回ハ稍強震動二回	急	震動時間ハ凡ソ四秒ヅ、二回ナリシ	午後四時三分弱震アリタリ	時計止マル	時計停止四時二分三十秒微震アリ	西向ノ時計止マル	廿七日午前一時三十分微震アリタリ	廿五分微震一回アリ東西ニ掛ケタル時計止マル	聲響等ヲ聞カズ	聲響等ヲ聞カズ	聲響等ヲ聞カズ	聲響等ヲ聞カズ	聲響等ヲ聞カズ	聲響等ヲ聞カズ	聲響等ヲ聞カズ

同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	上水内	長野	同	同	同	同	同	同	同	下高井
中郷	古間	高岡	神郷	戸隠	朝陽	古牧	榮牧	三水	津和	津和	長野	堀	穂高	平野	上木島	長岡	日野	中野	
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	
四時十五分	四時十三分	四時十分	四時五分	四時五分	四時二分	四時四分	三時四十五分	四時二十一分	四時二十一分	四時二分二秒	四時二分二秒	五時	四時三十分	四時十五分	四時十分	四時十分	四時十分	四時	
一分	四分	三分	三分	三分	二分	三分	十分	十分	十分	五分	五分	五分	五分	五分二十秒	三分	十分	十分	二分	
強	弱	同	強	弱	同	強	微	同	同	同	同	強	同	同	同	同	同	同	
東北	北	南	西	南	東	西	西	西		東南	東南	東南	南	西	東	北	西	東	
	南		北		北	北	北			東	東	南		北	北	西	南		
上下動				水平動			水平動			上下動	上下動		上下動	水平動				地平動	
<p>發震前三回ノ微震アリ發震後續震甚シク翌五月一日午前六時五分ニ至ル間凡二十回ノ微震アリ但シ震動時間及方向性質ハ中野警察ノ報告ニヨル</p> <p>同日午前九時頃ヨリ時々微震シ翌日ニ至ルモ尙止マズ</p> <p>爾後午後九時頃マテ六回ノ微震アリ又時々北西ニ當リ鳴動ヲ聞ク</p> <p>續震三回</p> <p>聲響アリ墓碑地面小龜裂ヲ見ル其後續震難計</p> <p>引續キ前後三回ノ強震アリ</p> <p>震動前後四回</p> <p>發震前午後二時二十七秒ニ微震アリ續震一回此地震ハ地平動ハ始終緩慢ナル震ヲ維持シ發震後前記ノ最大水平動ニ達シ又上下動ハ始ヨリ強ク發震後僅ニ四秒時間ニシテ著シク強大トナリ遂ニ自記針印象器ヲ逸シ其震度ヲ觀測スル能ハズ該震動後續震頻繁トシテ來リ午後五時廿七分四十八秒マテ即凡六回微震ヲ觀測スルニ至レリ且本所備付ノ振子時計ハ北東トナリ間ハズ何レモ皆停止セリ爾後午後八時マテニ四回ノ微震アリ</p> <p>續テ微震アリ</p> <p>發震前一回ノ微震發震後強一回微一回</p> <p>發震前後凡十回ノ微震アリ其内一回ハ強震アリ</p> <p>南向ノ時計止ム</p> <p>震動後午後五時ニ至ルマテニ微震三回アリ</p> <p>西々北ニ面シタル時辰儀ハ振動ヲ停止シタリ</p>																			

上高井	長野	上高井	西筑摩	上高井	同	西筑摩	同	上高井	上水内	同	下水内	長野	同	上水内	長野	上高井	殖科
須坂	須坂	須坂	福島	須坂	駒ヶ根	福島	同	須坂	神郷	豊井	飯山	鬼無里	南小川	南小川	鬼無里	須坂	屋代
午後五時九分	十四日午前二時五十七分四十二秒	十四日午後一時三十四分三十分	十四日午後一時三十四分三十分	十三日午後七時十分	同日四時二十分十秒	十三日午前四時二十八分	十二日午後八時十五分	十一日午前一時五十六分	同日九時十五分	同日九時二十七分	八日午後九時三十七分	十日午前九時五十分	同日九時三十分	同日九時三十四分五秒	八日午後九時十九分五十八秒	八日午前三時二十二分	同日九時二十五分
五秒	二秒	七秒	七秒	五秒	一分十秒	十秒	四秒	三秒	四分	一分	十秒	八秒	八秒	八秒	一分	三秒	十二秒
弱	同	同	微	弱		微	同	弱	稍強	同	微	同	同	同	弱	弱	微
北	北	南	北	北	北	南	北	東	西	南	南	南	北	北	南	北	北
東	東		東	東	北	東	東		東	西	西	北	東	東	東	東	西
水平動	水平動	地動	水平動	水平動	地動	地動	水平動	水平動	上下動	水平動	水平動	水平動	水平動	水平動	上下動	水平動	地動
山鳴強シ	同日午後八時十五分十五日午前七時十四分單ニ山鳴ノミアリ	同日午後八時十五分十五日午前七時十四分單ニ山鳴ノミアリ	同日午後八時十五分十五日午前七時十四分單ニ山鳴ノミアリ	同日午後八時十五分十五日午前七時十四分單ニ山鳴ノミアリ	同日午後八時十五分十五日午前七時十四分單ニ山鳴ノミアリ	同日午後八時十五分十五日午前七時十四分單ニ山鳴ノミアリ	同日午後八時十五分十五日午前七時十四分單ニ山鳴ノミアリ	同日午後八時十五分十五日午前七時十四分單ニ山鳴ノミアリ	同日午後八時十五分十五日午前七時十四分單ニ山鳴ノミアリ	同日午後八時十五分十五日午前七時十四分單ニ山鳴ノミアリ	同日午後八時十五分十五日午前七時十四分單ニ山鳴ノミアリ	同日午後八時十五分十五日午前七時十四分單ニ山鳴ノミアリ	同日午後八時十五分十五日午前七時十四分單ニ山鳴ノミアリ	同日午後八時十五分十五日午前七時十四分單ニ山鳴ノミアリ	同日午後八時十五分十五日午前七時十四分單ニ山鳴ノミアリ	同日午後八時十五分十五日午前七時十四分單ニ山鳴ノミアリ	同日午後八時十五分十五日午前七時十四分單ニ山鳴ノミアリ

長野	同	長野	上高井	上高井	長野	上高井
須坂	須坂	須坂	須坂	須坂	須坂	須坂
廿三日 午後九時二十五分五秒	廿四日 午前五時四十九分卅六秒	廿五日 午前零時五十分	同 零時四十九分五十三秒	廿七日 午前一時五十分	廿八日 午後一時五十五分卅七秒	廿九日 午前四時二十七分
二	三	五	五	五	五	五
分	秒	秒	秒	秒	秒	秒
微	微	同	微	弱	微	同
北	東	東	東	東	東	東
地	水	水	水	水	水	水
平動	平動	平動	平動	平動	平動	平動
最大波動一、三秒時弱ニ付曲尺五厘五毛強シ	人身ニ感覺ナシ	急劇山鳴アリ同日午後一時五分二十六日午前九時三十五分微震アリ	感覺ナシ	急劇山鳴アリ昨二十六日午後七時四分同八時三十分同九時五分二十七日前三時五十分微震アリ同日午後十時四十分微震アリ翌二十八日午前四時五十分微震アリ	人身ニ感覺ナシ同日五時七分五十三秒微震アリ	急劇山鳴強シ昨二十八日午後十時五十八分同十一時六分微震アリ

●宮古測候所報

明治三十年二月廿日午前五時四十九分頃突然強震起リ本縣ノ南部及宮城縣管内ニ於テハ多少ノ災害ヲ蒙リ殊ニ最モ甚タシキハ宮城縣管内牡鹿、桃生、遠田、宮城、名取ノ各郡地方ナリシモノ、如シ而シテ此地震ハ昨年八月三十一日ノ陸羽大震ノ時ト稍、彷彿タル感覺ヲ人体ニ與ヘシカ本所地震計ノ示動器轉倒セシテ以テ見レバ或ハ這回ノ方強度ナリシカ如シ尤モ餘リ急劇ノ爲メ斯ノ如キ結果ヲ生セシヤモ亦知ルヘカラズ則チ本所地震計ノ驗測ニ依レバ發震時ハ午前九時四十九分零秒ニシテ最初上下、水平ノ震動一時ニ併發シ共ニ急劇ナル性質ヲ現ハシ十一秒時ヲ經テ急ニ強震トナリ上下、東西ノ兩指針

稍、混亂シ十八秒時ニ至リ兩者ノ示動器轉倒セシテ以テ其以後ハ欠測セシモ蓋シ此時ヨリ最強ノ震動ヲ起セシナラン乎然レモ本所ノ近傍ニハ格別被害ノアリシヲ見聞セザリシ又方向ハ主ニ東、西ニシテ震動ノ時間ハ又躰ニ感セシモノニテモ一分時餘ナリシ

先是本月七日午後二時二十八分五秒ニ微震アリ同四時三十五分三十秒ニ至リ強震(震度弱キ方)アリシガ當日續震十一回ニ達シ翌八日十二回ノ餘震ヲ驗測セリ爾後頓ニ減少シテ概ネ一日平均一回(十七日ニ微震三回アリシ)位ナリシガ二十日ニ至リ突然這回ノ強震ヲ起セリ然レモ七日夕景ノ強震ハ本所ノ驗測及管内各觀測所等ヨリノ報告ヲ參照スルニ全ク彼ノ陸羽大震ノ餘動ニシテ廿日早旦ノ強震ハ其震尖ヲ洋中ニ發生セシモ

ノ、如シ又前ニモ述フル如ク地震計ノ示動器ハ轉倒シ水銀溢
出等種々器械ニ故障ヲ生ゼシヲ以テ之レガ修繕ヲ了スル間暫
時欠測セシモ當日ハ僅ニ三回ノ餘震ヲ驗測セシノミ又翌廿一
日及廿四日ニ各一回微震アリシガ割合ニ餘震ノ數寡少ナリシ

今左ニ管内各觀測所ヨリノ地震報告及岩手公報紙上ニ掲載セ
シ本縣管内各地地震ノ景況ヲ抄記シ聊カ參考ニ資スル爲メ茲
ニ梗概ヲ報告ス

管内各觀測所地震報告

郡市	町村	發震時	震動時間	強弱	方向	性質	記	事
氣仙	盛	午前五時四十八分	四分	強	北東—南西	地響ナシ	昨年八月三十一日ノ地震ニ匹儔セル強震ニシテ市中戸外ニ出タルモノ多ク又沿海村落ヲ實驗スルニ少シク地盤ノ龜裂ヲ生シタル個所アリ強震ノ當時ハ三尺許ノ波浪ヲ生シタルニ依リ津浪ノ襲來ヲ恐レ人心恟々避難ノ用意ヲナスモノ多シ然リト雖トモ爾後變災ノ模様ナキヲ以テ漸次鎮靜ニ歸セリ(此ノ日續震三回)	
同	一關	同 五時四十八分	一分四十秒	強	北東—南西	上下動	土藏龜製廢落物品ノ破損等毎戸多少害ヲ蒙ラザルモノナシ(續震三回)	
同	花卷	同 五時四十八分	四分	強	東—西	地響ナシ	突然震動シ當花卷町街路處々地盤裂ケ泥水噴出各所ノ土藏ニ龜裂ヲ生ゼリ(續震一回)	
南大戸	久慈	同 五時四十九分	一分	強	南東—北西	地響ナシ	土藏ノ壁剝落シ家屋ノ屋根石墜落セシ所アリ	
二戸	福岡	同 五時四十九分二十秒	五分十秒	強	南西—北東	地響ナシ	續震三回	
西閉伊	遠野	同 五時五十分	四分	強	南—西	地響アリ	澤水濁リ稀ニ棚上ノ物品墜落シ或ハ桶ノ水溢出スル所多ク戸外ニ避ケタリ(續震三回)	
澤	水澤	同 五時五十分	五分	強	南—北	水響ナシ	續震一回	
盛岡	同	同 五時五十分	四分	強	南西—北東	水響アリ	續震三回	

備考

管内各觀測所ニハ地震計ヲ設備セザルヲ以テ感覺ニヨリ報告セシモノユヘ正確ナラサル點アリ

本縣管内各地地震彙報

(岩手公報抜記)

盛岡ノ強震 本月二十日午前五時四十五分頃前年和賀郡地方ニ於ケル震災當時ニ軒輕ナキ強震アリタレハ災害ニ懲リタル沿岸住民ノ動搖一方ナラザルベシ高田方面ノ模様ハ震動ノ當時井水混濁潮水進退ノ度甚シクハ人民ハ之レ海嘯ノ前兆ナリト速斷シ人心何トナク恟々トシ殊ニ氣仙村字港小友村字三日市大舟濱村赤崎村丹村等被害部落ニ於テハ家財ヲ運搬スル等混雜ニ至リシト雖モ二三時間ニシテ井水潮水漸次舊ニ復シ午前十一時近クマデニ三回許微震アリト雖モ深ク意ニ介スルコトナク何レモ安堵ノ思ヒヲナシタリ一二石垣ノ崩壞道路ノ龜裂等アリシト雖トモ甚タシキニ至ラズ又震動ノ際狼狽ノ餘リ轉倒シテ身体ニ負傷シタルモノ兩三人アリシモ微傷ナリ

一ノ關ノ強震 二十日午前五時五十分ヨリ五分間劇震アリ町民ハ驚愕措ヲ失シ財器ハ何かハ身コソ第一ト何レモ駈ケ出テ、街巷雜沓ヲ極メタリ

警察署ハ煉瓦造ナレハ破損ヲ生シ危險ナルヲ以テ警官ハスコント飛ヒ出テ非常線ヲ張り近傍ノ通行ヲ禁止セリ土藏家屋ノ破損モ少ナカラス

被害ノ最モ甚タシキハ酒造、製醬營業、瀨戸屋、玻璃店、時計舖、洋酒店等少ナカラサレトモ就中酒、醬油營業家最大損害アリ一關町ニテ熊谷文之助外數名、中里村小田英治外數名殊ニ山田氏ノ如キハ酒桶四十餘本ノ轉覆ナレハ酒造場ハ汎濫シテ一小泥海ノ觀ヲ現出シ殆ント脚ヲ沒スルニ至レリ近頃同場ニ巍乎タル煉瓦造ノ煙筒ヲ据付ケシガ碎解シテ隣家ノ屋根ニ衝當リ覆屋同様ニナルナド其ノ余ハ推シテ知ルベシ

一關震災被害取調表ハ左ノ如シ

町村別	種別	家屋	土藏	煙筒	土藏	計
一關町	大破	小破	大破	小破	破損	龜裂
山月村	六〇〇	一一二	二二三	四四	六六〇	二〇〇五
中里村	二二	五二九	二五	六一		
街市	三二二〇	二〇	七二			

井水ニシテ薄灰色ヲ呈セシモノ十四ヶ所

備考 大破ノ欄ハ家屋并ニ土藏周圍ノ壁土四尺乃至七八尺落チタルモノ

小破ノ欄ハ壁土一尺乃至二三尺落チタルモノ

龜裂ノ欄ニ二尺ヨリ七八尺四方ニ龜裂ヲ生セシモノ

黃海地方強震 二十日ノ午前六時頃轟然トシテ地震ヒ家動キ叫喚悲鳴頗ル甚シクシテラシクハ墜落シテ油ノ用ヲナシ

地面ノ龜裂數間ナル處モアリ土藏ハ壁裂ク瓦飛ヒ時計止リ戸ハ折レ襖ハ倒レ老人ノ肩ニ乘リテ萬歳樂ヲ唱フルモアリ井ハ白濁ト相成ルナド其激烈ナリシハ昨年八月下旬ノ地震ヨリハ一層ノ激震ニテアリキ古老ハ一般ニ安政以來ノ大地震ト云ヒ居ルナリ其方向ハ南西ヨリ波動シ中心點ハ酢川岳カ秋田縣ナラント噂セリ

黒澤尻強震 二十日午前六時當地ニ激震アリ戸障子ノ外レタル處土藏ニ龜裂ヲ生シタル處等少ナカラス昨年八月三十一日ノ激震ニ劣ラサル震動ナリシ尤モ其後午前九時三回ノ震動アリタルノミニテ異狀ナシ

釜石地震 二十日拂曉ヨリ地震數回中ニモ午前六時前後ノ強震ハ釜石町未曾有ノモノナリトテ戸々洋燈ヲ消シ又ハ海嘯ナラント逸早くモ高處ニ馳ケ行クモノモアリ又ハ海面ノ穩不穩ヲ確メントスルアリ警官役場吏員等ハ皆ナ非常ヲ警ムルアリ其混雜一方ナラサリシガ幸ニモ無事ナリシハ何ヨリモ幸福ナリシ

水澤ノ地震 二十日午前六時ノ地震ハ頗ル強震ナリシモ水澤町内ニハ格別ノ事ナク前澤町ハ駐在所ノ壁ニ龜裂ヲ生シ又玄關脇ノ窓少シク傾斜シ稍々開閉ニ不便ヲ來シタリ其他各地共多少壁ニ龜裂アルモ差シタル事ナシ

大川目地震 ハ震動時間四分時余ニシテ近來ノ大地震ニシテ久慈町ハ道路ノ龜裂二三ヶ所アルモ人畜家屋ニハ異狀ナシ濁酒店及ヒ洋燈店ニ多少ノ損害アリシモ僅々タルニ過キズ然レトモ昨年海嘯ノ慘狀ニ遇ヒシ事トテ其狼狽云フヘカラス海岸ニ接近スル處殊ニ甚タシ

●秋田測候所報

秋田測候所管内地震報告

郡市	町村	發	震	時	震動時間	強弱	方	向	性質	記	事
鹿角	毛馬内	二月七日午後四時四十一分三秒	同	四時四十五分	四	分	北西ヨリ南東	地平動	聲響アリ	聲響アリ	
仙北	千屋	同	同	四時四十八分	四	分	同	地平動	聲響アリ	此際人皆戶外ニ逃出ス	
同	同	同	同	四時四十八分	三	分	東	地平動	聲響アリ		
由利	道川	同	同	五時十八分	二	分	南西—北東	地平動	聲響アリ		
鹿角	花輪	同	同	五時十八分	二	分	南	地平動	聲響アリ		
由利	本庄	同	同	五時十八分	四	分	南	地平動	聲響アリ		
同	道川	同	同	五時五十一分	一	分	北西—南東	地平動	聲響甚タシ	振子時計停止セリ	
仙北	角館	同	同	六時四十八分	一	分	西ヨリ東	地平動	聲響アリ		
同	千屋	同	同	六時五十一分	二	分	同	上下動	聲響アリ		
由利	道川	同	同	七時一分	五	秒	北西ヨリ南東	地平動	聲響ナシ		
仙北	角館	同	同	七時一分	五	秒	同	地平動	聲響アリ	右ノ外八時二十二分弱震一分時余	
南秋田	船川港	同	同	五時三十分	六	分	南西ヨリ北東	地平動	聲響アリ	聲響有リ震動強クシテ毎戸皆戶外ニ出テタリ	
山本	能代港	同	同	五時三十分	三	分	東	地平動	聲響アリ		
同	鵜川	同	同	五時三十五分	三	分	南西ヨリ北東	地平動	聲響アリ	聲響アリ此地震タルヤ初メ南西ヨリ響テ發シ震動三分時余ニシテ止ム	
同	二ツ井	同	同	五時四十分	三	分	同	地平動	聲響アリ	聲響ナシ此地震ハ始メ最モ急激ニ震動セシモ三秒位ナリテ稍々緩慢トナリ爾來一分時ヲ經テ再ヒ急激トナリ五時四十七分ニ至リ最大水平動ニ達ス最大水平動五分五厘最大上下動二分二厘孰レモ曲尺	
平鹿	里見	同	同	五時四十分	三	分	東	地平動	聲響アリ		
河邊	牛島	同	同	五時四十四分三十秒	六	分十秒	東西及南北	上下動	聲響アリ		

